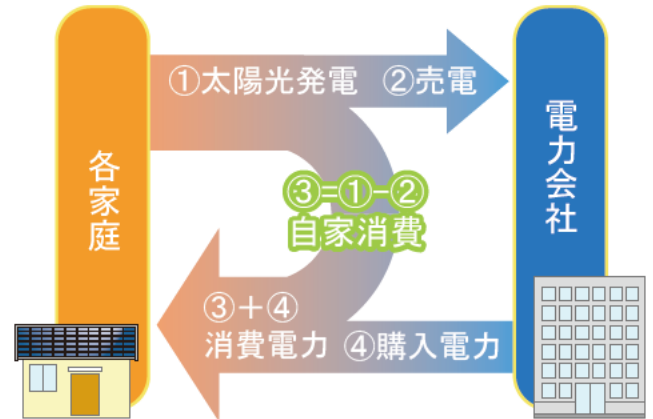


太陽光発電と家庭の経済効果

太陽光発電の設置で
期待される
“家庭の経済効果”は
「自家消費」と「売電」



太陽光発電の設置なし ⇒ 消費電力のすべて (③+④) を電力会社から購入
太陽光発電を設置すれば ⇒ **2つの経済効果**

- (1) 自家消費が可能になり、購入電力 (④) が減る
- (2) 自家消費分を超えて発電した分は、売電 (②) が可能

2つの経済効果から、太陽光で発電したすべての電気 (①) に経済効果あり！

設置者の皆様の事例

今回の調査で「三重県新エネサポーター」の皆様からいただいた、平成22年の「太陽光発電・年間データ」から事例を3点示します。なお、年間データの一覧は、巻末のP13～18に掲載しています。

※経済効果の大小は、規模 (kW) や方角、世帯人数に限らず、設置された地域や場所、設備の効率、家族の生活様式など、様々な要因に左右されます。下の事例1～3は、経済効果が比較的大きいと考えられるものですが、あくまで参考事例です。

事例1	事例2	事例3
規模 (kW) が大きく、 世帯人数が少ない事例	規模 (kW) は小さいが 発電効率がよく 世帯人数が少ない事例	規模 (kW) が大きく、 世帯人数が多い事例
規模 5.81 kW 太陽光発電量 (年間) 6,690 kWh 世帯人数 2人	規模 2.13 kW 太陽光発電量 (年間) 3,019 kWh 世帯人数 2人	規模 6.73 kW 太陽光発電量 (年間) 8,627 kWh 世帯人数 6人
(データNo. 40)	(データNo. 51)	(データNo. 33)